

滋賀県内の在留外国人について

～在留外国人統計より～

平成 26 年 11 月

(株)しがぎん経済文化センター

産業・市場調査部 吉川

大企業を中心に企業業績の回復がすすみ、雇用の面でも大きな改善がみられている。一方で建設、運輸、介護、福祉等でみられた人手不足がさまざまな業種に波及し、大きな経営課題のひとつとなっている。人手不足解消のひとつの策として「外国人労働者」の活用が期待されており、今回は滋賀県内の在留外国人についてみてみたい。

1. 在留外国人が総人口に占める割合は全国 11 位

2013 年 12 月末現在、県内には 2 万 4,712 人の外国人が住み、全国の外国人の約 1.2%を占めている（全国計 206 万 6,445 人）。

各都道府県の総人口に占める割合（図表 1）をみると、当県は 1.75%と全国平均（1.62%）を上回り、全国で 11 位となっている。県内の外国人数はリーマン・ショックが発生した 08 年をピークに減少しているものの、依然高い水準である。

図表 1 在留外国人数と総人口に占める割合

| 順位 | 都道府県 | 在留外国人数(人) | 総人口(千人) | 割合 |
|----|------|-----------|---------|-------|
| 1 | 東京都 | 407,067 | 13,300 | 3.06% |
| 2 | 愛知県 | 197,808 | 7,443 | 2.66% |
| 3 | 三重県 | 42,945 | 1,833 | 2.34% |
| 4 | 大阪府 | 203,921 | 8,849 | 2.30% |
| 5 | 岐阜県 | 45,105 | 2,051 | 2.20% |
| 6 | 群馬県 | 42,171 | 1,984 | 2.13% |
| 7 | 静岡県 | 75,467 | 3,723 | 2.03% |
| 8 | 京都府 | 52,266 | 2,617 | 2.00% |
| 9 | 神奈川県 | 165,573 | 9,079 | 1.82% |
| 10 | 千葉県 | 108,848 | 6,192 | 1.76% |
| 11 | 滋賀県 | 24,712 | 1,416 | 1.75% |
| 12 | 茨城県 | 51,107 | 2,931 | 1.74% |
| 13 | 兵庫県 | 96,541 | 5,558 | 1.74% |
| 14 | 埼玉県 | 123,294 | 7,222 | 1.71% |
| 15 | 山梨県 | 13,996 | 847 | 1.65% |
| 16 | 栃木県 | 30,727 | 1,986 | 1.55% |
| 17 | 福井県 | 11,689 | 795 | 1.47% |
| 18 | 長野県 | 31,003 | 2,122 | 1.46% |
| 19 | 広島県 | 38,736 | 2,840 | 1.36% |
| 20 | 富山県 | 13,361 | 1,076 | 1.24% |
| 21 | 福岡県 | 56,437 | 5,090 | 1.11% |
| 22 | 岡山県 | 20,958 | 1,930 | 1.09% |
| 23 | 山口県 | 13,387 | 1,420 | 0.94% |
| 24 | 石川県 | 10,773 | 1,159 | 0.93% |
| 25 | 香川県 | 8,510 | 985 | 0.86% |
| 26 | 大分県 | 9,862 | 1,178 | 0.84% |
| 27 | 奈良県 | 11,164 | 1,383 | 0.81% |
| 28 | 島根県 | 5,530 | 702 | 0.79% |
| 29 | 沖縄県 | 10,198 | 1,415 | 0.72% |
| 30 | 鳥取県 | 3,906 | 578 | 0.68% |
| 31 | 宮城県 | 15,247 | 2,328 | 0.65% |
| 32 | 徳島県 | 5,002 | 770 | 0.65% |
| 33 | 愛媛県 | 8,834 | 1,405 | 0.63% |
| 34 | 和歌山県 | 5,923 | 979 | 0.61% |
| 35 | 長崎県 | 7,995 | 1,397 | 0.57% |
| 36 | 新潟県 | 13,256 | 2,330 | 0.57% |
| 37 | 山形県 | 6,182 | 1,141 | 0.54% |
| 38 | 熊本県 | 9,693 | 1,801 | 0.54% |
| 39 | 佐賀県 | 4,387 | 840 | 0.52% |
| 40 | 福島県 | 9,726 | 1,946 | 0.50% |
| 41 | 高知県 | 3,428 | 745 | 0.46% |
| 42 | 岩手県 | 5,505 | 1,295 | 0.43% |
| 43 | 北海道 | 22,629 | 5,431 | 0.42% |
| 44 | 鹿児島県 | 6,443 | 1,680 | 0.38% |
| 45 | 宮崎県 | 4,262 | 1,120 | 0.38% |
| 46 | 秋田県 | 3,714 | 1,050 | 0.35% |
| 47 | 青森県 | 3,975 | 1,335 | 0.30% |
| - | 全国 | 2,066,445 | 127,298 | 1.62% |

資料) 法務省「在留外国人統計」、以下同じ

注) 2013年12月末現在

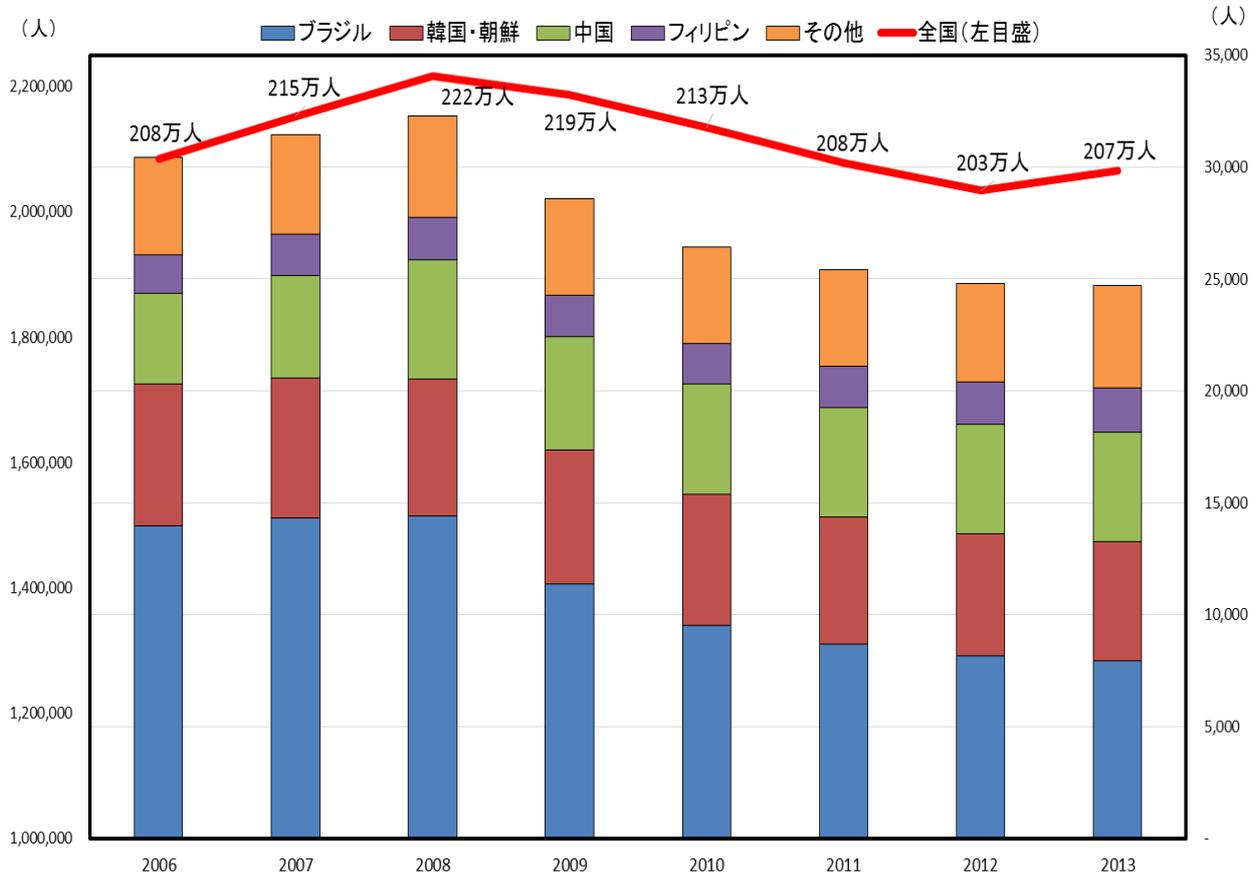
2. 在留外国人は減少傾向に反転の兆し

図表2は全国と県内の在留外国人の推移を表したものだ。08年に発生したリーマン・ショックを境に減少傾向であったものの、全国では13年に増加に転じ、県内でも下げ止まりの傾向がみられる。これは、企業業績が回復傾向にあり、製造業を中心に、再び外国人労働者の雇用が増加していることが背景にあるようだ。

県内の在留外国人を国籍別でみると、ブラジル(7,958人)が最も多く、約3割を占めている。次いで韓国・朝鮮(5,339人)、中国(4,869人)、フィリピン(1,979人)などが続いている。ブラジルを除く上位国の総数についてはリーマン・ショック後も微減と変動は少ないものの、ブラジルはリーマン・ショックを境に大きく減少している。リーマン・ショック後の製造業での期間工や派遣社員等の削減が要因と考えられ、製造業の就業人口の割合が高い当県の特徴といえる。

図表2 在留外国人の推移

在留外国人の推移 全国(総数)、滋賀県(総数、国籍別)



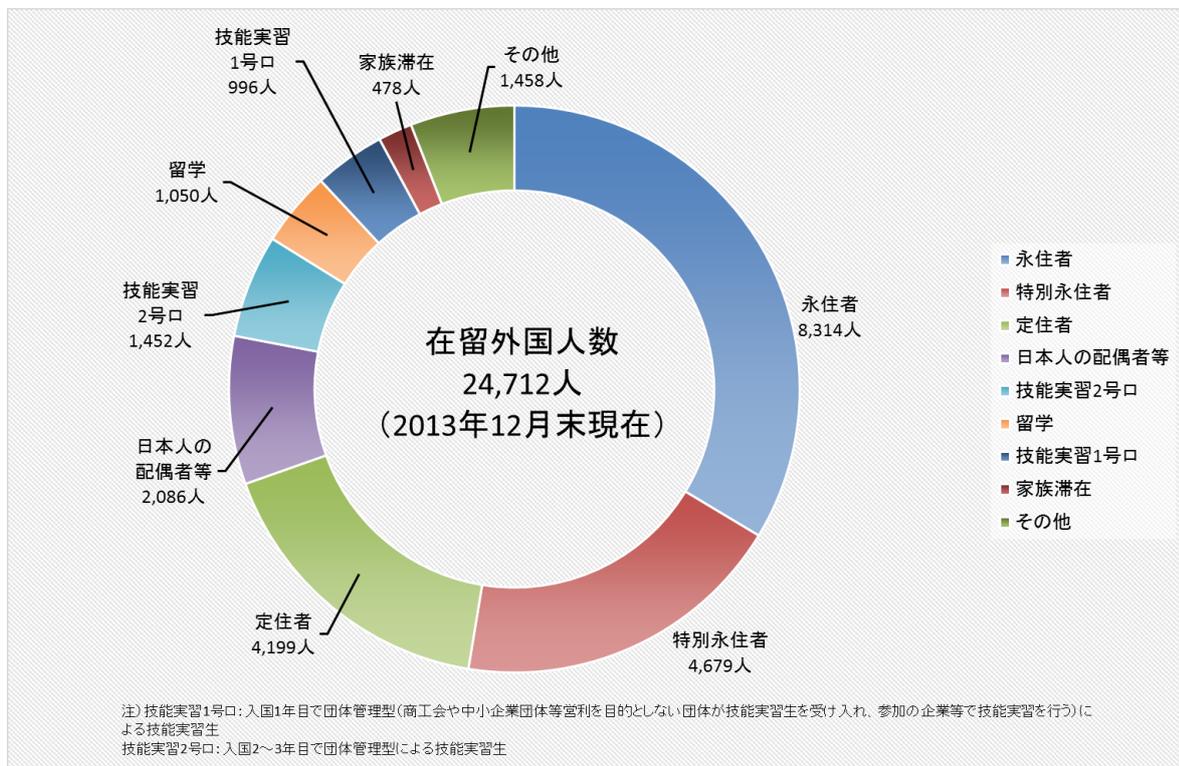
資料:法務省「在留外国人統計」(注)左目盛(全国)、右目盛(滋賀県)

3. 技能実習生の受け入れは低水準

在留資格別でみると、在留資格で最も多いのは永住者の8,314人となっている（図表3）。次いで「特別永住者」、「定住者」、「日本人の配偶者」等が続いている。これは「ブラジル」は永住者、「韓国・朝鮮」は特別永住者に大別されているといわれており、「ブラジル」、「韓国・朝鮮」の在留外国人が多い当県の特徴といえる。

一方で、政府が受け入れを促進している技能実習生については1号口、2号口を合わせ2,448人と全体の10.1%で、受け入れが盛んといわれている地域【岐阜：21.4%（9,676人）】からは10ポイント以上の差がついている。

図表3 在留資格別



4. 人手不足の打開策として外国人労働者の活用を

滋賀県は、全国でも有数の“ものづくり県”で、製造業に従事する外国人も多く、県内の在留外国人はリーマン・ショック以降大きく減少してきた。しかしながら12年末の政権交代以降、景況感の回復もあり、歩調を合わせるように、全国では13年から増加に転じ、県内でも減少傾向に反転の兆しがみられ、今後もこのトレンドは継続されるものとみられる。

全国的に慢性的な人手不足となっており、一部産業では試験的に外国人労働者の受け入れを開始している。少子高齢化という背景もあり、今後、ますます外国人労働者の活用が注目される。政府は20年までの特例措置として、最長で3年間しか滞在できなかった「外国人技能実習制度」の見直しをすすめ、外国人労働者の受け入れ拡大を促進している。日本人の若年層や女性の就職支援などと並行して推進し、雇用促進による経済活性化に期待したい。

以上